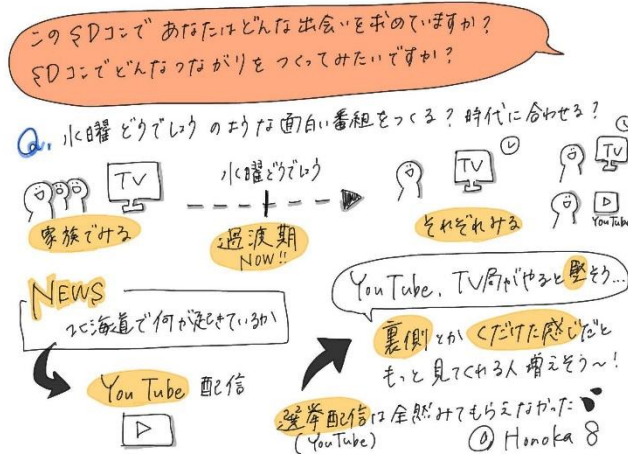


ユース世代との対話の大切さを実感 企業×ユースによるSDGs協働ワークショップ「SDコン」

2021年3月16日（水）

HTBは2月28日（月）と3月15日（火）の2回にわたってオンラインで開催された企業×ユースによるSDGs協働ワークショップ「SDコン」に参加しました。「SDコン」はSDGsに取り組んでいきたい企業で働く大人とSDGsに関心があるユースが出会い、ともに何ができるかを考えるための対話と行動の場として札幌市が主催したものです。若者のテレビ離れが指摘されていますが、参加した中学・高校・大学生また若い社会人からは「テレビは新聞とスマホの間くらいの存在。見なくてもいいけれど、なくなったら困る」「一人の時はスマホでいいけれど、家族と一緒にの時はみんなで見て笑っていたい。家の明かりのように寄り添ってくれる」「ニュースはスマホでチラ見するけれど、ちゃんと知りたいときはテレビを見る」「YouTubeより放送の方がプレミアム感がある」など、スマホを“メディア”と位置付けているZ世代ならではの率直な声を聴くことができました。ユース世代との対話の大切さを実感することができました。



「SDコン」の全体進行、ファシリテーターは任意団体snug代表の長谷川友子さん。イラストはグラフィッカー 木村ほのかさん。SDコンは2回で“放課後タイム”も合わせて5時間の対話の場となり、合わせて約20人のユースが参加しました。

17 パートナースhipで
目標を達成しよう



HTBは維持可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

